

公益社団法人加古川市シルバー人材センター

令和4年度 事業報告

はじめに

令和4年度の世界経済状況は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響やロシアによるウクライナ侵攻の影響で、混沌としたものになりました。日本国内においても、新型コロナウイルス感染症の影響により景気がなかなか上向かない中で、急激に物価が上昇し、コロナ禍後の景気回復がますます遅れる状況になった年となりました。

また、令和3年度に高齢者雇用安定法が改正され、企業等の高齢者の継続雇用が一段と進んだことから、シルバーへの新規入会者の高齢化が進んでいます。

このような中、当センターでは、事業の基本理念「自主・自立、共働・共助」と働く上でのルール「健康と安全＝自己管理」並びに「適正就業」を基本に、令和4年度事業計画に基づいて、会員の皆様はもとより地域の皆様、加古川市をはじめとする公共団体、民間事業所等のご理解・ご協力を得ながら事業展開しましたが、令和4年度も総じて厳しい結果となりました。

1. 重点的な取組み

(1) 会員増の促進及び会員サービスの向上

女性会員拡大委員会を会員拡大委員会に改組し、より強力に会員増を推進するとともに、「家庭清掃基礎講習」などを実施し女性会員の拡大に努めました。また、「夫婦会員等の優遇制度」の活用、兵シ協との連携のもと高齢者活躍人材確保事業を活用した各種媒体を通じた事業のPR、就業者が特に不足している業務に特化した会員募集チラシを加古川市内の家庭に全戸配布してのPRなど会員増の取り組みを推進しました。

また、会員お仕事情報、講習会・相談会情報や会員お得情報等の発信と健康相談事業の充実、各種同好会の立上げ及び連携事業所の拡充等により、会員へのサービス向上を図ることで会員の定着率を高めて、会員増の取り組みに努めました。

併せて、「プラチナ会員制度」の活用により、会員の定着率向上の取り組みを推進しました。

結果として、会員数 1,330 人、夫婦会員数 58 組、プラチナ会員数 49 人となり、前年同時期と比較して、夫婦会員は 5 組の増、プラチナ会員は 9 人の増となりましたが、会員数は前年同時期より 68 人の減となり前年度を下回りました。

(2) 就業機会の創出・拡大、開拓・確保

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業等を活用して、会員の創意と工夫のもとに子育て支援、高齢者に対する見守り事業、農業支援事業及び地域の企業の人手不足の解消を支援することにより、地域社会における経済の維持・発展等につながる就業機会の創出、拡大に努めました。

センターPR用チラシを7月及び1月に加古川市内の家庭に全戸配布し、センタ

一の魅力を発信して就業機会の開拓・確保の取り組みを推進しました。

また、就業開拓員による企業訪問を実施し、企業への働きかけを進めました。

結果として、契約件数 4,735 件、契約金額 603,919,162 円となり、前年同時期に比較して件数では 90.8%に留まりましたが、金額は 100.5%となり前年度並みを維持しました。

(3) 公益社団法人としての社会的役割、責任と法令遵守

シルバー人材センターの社会的役割、責任を認識し、事業運営に関しては、より適切な運営が求められています。会員と役職員が一体となって適切な事業の運営に努めました。

安全就業においては、会員は自らの日常生活や就業の場で「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、健康管理や事故を防ぐ意識を高めるよう、センターにおける働き方について、会員の正しい理解を得るために入会説明会、技能講習会、地区委員連絡会をはじめとする各種会議等において安全・適正就業に対する意識の向上を図るとともに、シルバーニュースの発行などによる周知に努めました。また、発注者のご理解ご協力を得るため、広報や日常業務における説明等を通じた活動を推進しました。特に、法令順守の観点から平成 28 年 9 月に厚生労働省が「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」において示したセンターにおける働き方（請負・委任、シルバー派遣事業、有料職業紹介事業）と就業日数・時間（月 10 日若しくは週 20 時間以内）について、会員自身が正しく理解することと、発注者の理解・協力を求めることにより、安全で適正な就業の徹底を図るために、対面での説明に努力しました。

また適正な請負・委任契約の徹底のために、継続的に協議中の請負契約のうち、3 件の契約について、派遣契約に変更しました。

(4) 第 4 次中・長期計画の推進

令和 3 年 3 月に策定した第 4 次 中・長期計画については、入会説明会の頻度や実施方法（曜日や開催場所等）を工夫して開催することにより会員増を図り、企業訪問を行うなど積極的な就業機会の創出に努めました。

第 4 次 中・長期計画基本目標

	令和 4 年度目標値	令和 4 年度実績値	達成率
会 員 数	1,445 人	1,330 人	92.0%
就 業 実 人 員	1,170 人	1,048 人	89.6%
就 業 率	81.0%	78.8%	△2.2 ポイント
就 業 延 人 数	130,000 人日	115,428 人日	88.8%
受 注 件 数	5,550 件	4,735 件	85.3%
事 業 収 入	636,000,000 円	603,919,162 円	95.0%

令和 4 年度は、いずれも目標値を達成できませんでした。特に受注件数が計画か

ら大きく下回り、会員数も計画通りに増えていない状況です。今後さらに入会希望者の利便性を向上させ会員数増に努めるとともに、受注件数の増加を目指して企業等への働きかけを進めていきます。

2. 事業内容

(1) 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

加古川市、加古川公共職業安定所をはじめとする関係機関等や民間企業、民間団体及び家庭等から高齢者の就業に関する情報を収集して、電話、就業情報紙及びホームページを通じて、会員に組織的に提供して事業の発展に努めました。

また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という）・兵シ協への参画や他市町のシルバー人材センターとの連携や情報交換により、高齢者の就業に関する情報を収集し、会員に組織的に提供して事業の質的向上と量的拡大に努めました。

(2) 高齢者の就業に関する調査及び研究

役職員や会員が、全シ協・兵シ協等が開催する各種研修会・講習会にリモート参加なども含め積極的に参加し、高齢者の就業に関する具体的な問題点（安全・適正就業の推進、一般労働者派遣事業、同一労働同一賃金、職業紹介事業、地域就業機会創出・拡大事業、事務処理の集中化、高齢者等の雇用の安定等に関する法律第39条による業務拡大及び自主事業等）について調査・研究して事業の発展に努めました。

(3) 高齢者に対する就業相談の実施

毎月の入会受付・手続日に延べ167人（男114人、女53人）を対象に「就業相談」を実施しました。

加えて随時相談に訪れる会員に「就業相談」を実施しました。

未就業会員及び就業日数の少ない会員に対して優先的に「就業情報」（通行量調査等）を提供し、未就業及び就業日数の少ない会員69人が就業しました。

毎月、全会員を対象に毎週第2・第4火曜日の午後に神野事業所及び本部事務所において「就業相談会」を実施しました。

(4) 高齢者に対する就業の機会の確保及び提供

① 受託事業

地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事を家庭、民間事業所及び公共団体等から請負又は委任の形式で引き受け、会員をはじめ役職員一丸となって事業を推進しました。

令和4年度における請負・委任契約の事業実績（別表1・2・3参照）は、契約金額において531,282,480円、前年度と比較して約1.8%の減、契約件数4,602件、就業実人員965人、就業延人員101,272人日、就業率72.6%となりました。

令和4年度は、景気の影響だけでなく、兵庫県民だよりのポスティング業務がなくなったことが大きく影響し、契約金額、就業実人員、就業延人員、就業率とも前年度を上回ることができませんでした。

② 自主事業と地域就業機会の創出・拡大事業

自主事業は、会員の創意工夫により企画・実施するもので、令和4年度は「緑のリサイクル事業」「まごころ家事援助サービス」「シルバー便利屋さん」「パソコン応援隊」「刃研ぎ」「たんぼぼ保育園〔地域型保育事業の小規模保育事業（A型）〕の運営」「おさらい教室」「6次産業化の推進と耕作放棄地再生事業」及び「公民館の喫茶事業（加古川西公民館・両荘公民館）」に取り組みました。

また、加古川市から受託した「産後家事ヘルプ事業」「ひとり親家庭日常生活支援事業」「ひとり親家庭等学習支援事業（かこ塾）」にも取り組みました。

③ シルバー派遣事業の実施

兵シ協が実施している「一般労働者派遣事業」を活用して、高齢者の多様な就業ニーズに応えるための就業形態の選択肢を増やすとともに、事業の適正化並びに法令遵守を推進しました。

結果として、契約金額 72,636,682 円、契約件数 133 件、就業実人員 142 人、就業延人員 14,156 人日となり、契約金額で約 22%増となるなど前年度を大きく上回りました。（別表3参照）

④ 有料職業紹介事業の実施

兵シ協が実施している「高齢者の有料職業紹介事業」を活用して、センターの就業形態（請負・委任方式）に馴染まない高齢者に適した臨時的、短期的な雇用の仲立ちをする事業で、令和4年度は合計5件延149人の紹介を実施しました。児童クラブの補助員業務、加古川市マイナンバーセンター事務業務、西神吉こども園管理業務並びに期日前投票所管理者及び立会人業務です。

（5）高齢者等に対する講習会等の開催

会員の技能向上や安全・適正就業及び就業機会の拡大を図ることを目的に当センター主催で6種目を開催し、延べ318人の会員が受講しました。

救急救命講習は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和されたため、2年ぶりに実施しました。

技能習得のための講習

講習名	コース	講習数	受講人数
植木剪定講習	3日間コース	2講習	11人
	育成プログラム	—	0人
機械除草講習	1日間コース	1講習	5人

	育成プログラム	—	0人
家庭清掃基礎講習	3時間コース	9講習	36人

安全・適正就業のための講習

接遇講習	2時間コース	14講習	166人
救急救命講習	3時間コース	1講習	14人
体力測定（新体力テスト）	1時間程度	2日	—
自動車安全運転講習	1時間（シュミレーター）		86人

また、兵シ協が「高齢者活躍人材確保育成事業」として開催したハウスクリーニング講習や植木剪定講習に協力して高年齢者の技能の習得と就職や就業の場の提供及び確保に努めました。

（6）普及啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の趣旨や活動システムについて、お客様の正しい理解と市民へのPRを行うため、会員の協力により、センターPR用チラシを加古川市内の家庭に2回（7月、1月）全戸配布しました。併せて広報紙の配布、ホームページ等の広報活動を通じて、事業の普及啓発に努めました。

ホームページでは、会員の日頃の活動を掲載するとともに、引き続き「資格情報」を掲載し、顧客の要望に応じて受注開拓に努めました。

10月をシルバー人材センター普及啓発月間と設定して、10月に「シルバーふれあいフェスティバル 2022」を加古川市シルバー人材センター設立40周年行事にあわせて実施しました。

会員が事業の適切な理解を得るための取り組みとして「シルバーだより」（5月、11月）、会報「還流」（7月、1月）及び「シルバーニュース」（9月、3月）を発行・配布しました。

（7）安全・適正就業の徹底

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業の最優先課題であり、会員が常に「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、事故の防止や健康管理に努めなければなりません。このため安全・適正就業推進委員会を中心に、会員の安全就業、健康管理及び適正就業の推進に努めました。

- 安全・適正就業推進委員会の開催（4回）
- 安全就業教育の実施（入会説明会時18回）
- 交通安全意識高揚のための啓発（全国交通安全運動、県事故防止運動）
- 安全就業パトロールの実施（安全・適正就業推進委員会2回。）
- 職種別の安全講習会の実施（技能講習時11回）
- 接遇講習の実施（14回）
- 適正就業の推進のため長期就業の解消に努めました。

- 正会員の安全・適正就業に係る就業制限に関する基準を活用して、会員の事故防止や適正就業に努めました。
- 年度内に事故を起こした会員に対して委員会に出席を求め、事故発生の状況の再確認と事故の再発防止に努めました。
- 平成 28 年 9 月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して、発注者に対してシルバー人材センターにおける働き方について周知し、会員に対しては入会説明会における周知と必要に応じて研修や面談による説明を実施して、適正就業の推進に努めました。
- 当センター独自の「職種別就業に関するガイドライン」を周知し、安全就業の徹底に努めました。

(8) 組織の充実

① 部会・委員会の組織の活用

時代の変化や地域のニーズに的確に対応するために総務・地域活動委員会、広報委員会、福利厚生委員会、業務・就業開拓委員会、安全・適正就業推進委員会、会員拡大委員会の各種委員会を開催し、委員会毎のテーマを設定して会員からの提案等を活用した事業の推進に努めました。

各委員会の協議、検討等の状況については「委員会だより」として 5 回に渡り全会員に配布しました。

② 女性の入会促進

「家事援助サービス事業」のコーディネーターを配置し、事業に関する講習会（家庭清掃基礎講習等）を実施し、女性会員の活躍の場を提供するとともに、寒餅作り、味噌づくりなどを開催して女性会員の入会及び定着促進に努めました。

また、会報「還流」やシルバーニュース、シルバーだよりを発行・配布、ポスターの掲示、パンフレットの配布、ホームページへの記事掲載及び入会説明会への参加を通じて、女性の入会を促進しました。

③ 地域班組織の充実

センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域の高年齢者が共に助け合い共に働く自主的な組織であり、地域社会の理解と協力を得ることにより活発な活動ができます。そのためには地域班活動は欠かせないものです。

地域班活動では、8 地区 18 地域の地区委員及び世話人 44 人の積極的な活動により、センター役員や事務局と会員とのパイプ役としての役割を果たしていただきました。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 4 年度も各地区・地域の親睦会は実施されませんでした。

④ 職域班活動の充実

機械除草班、人力除草班、植木班、家事援助班及び便利屋班等において、地域毎の就業を推進し、各地域の会員がそれぞれの地域で就業する体制により、一層

地域社会に貢献するとともに安全就業の徹底に努めました。

⑤ 事務処理の集中化・適正化の推進

兵シ協を中心に推進している、拠点センターの事務処理の集中化に積極的に参加して、業務の事務処理の効率化・適正化の推進を図りました。

(9) 福利厚生事業の充実と活用

福利厚生委員会が主体となって、会員の親睦及び相互共助並びにセンターの発展に努めました。

しかしながら、令和4年度も令和3年度に引き続いて新型コロナウイルス感染拡大防止のため、その活動は十分には行えず、親睦バス旅行は中止が余儀なくされました。その様な中で、9月6日のボウリング大会、10月15日及び22日のシルバーふれあいフェスティバル、2月14日の輪投げ大会は感染症対策を施しながらも実施することができました。なお当初計画していたグランドゴルフ大会は大雨のため中止となっています。

また、「見舞金、弔慰金に関する内規」の改正や「同好会規程」の制定など、慶弔見舞金や各種同好会等への助成の適正化を進めました。

さらに、会員割引協定に協力していただける連携事業所の開拓を進め、会員お得情報をホームページや「還流」等で会員向けに発信しました。

(10) ISO9001 認証及び継続的改善

ISO9001の認証を受けて提供サービス（作業）の標準化と顧客満足度の改善に取り組んでまいりましたが、今後はISO9001の認証を受けずにそのノウハウを活かして継続的な改善に取り組むこととしました。

(11) 「神野事業所」及び「木村作業所」の活用

令和2年4月から利用している「神野事業所」及び「木村作業所」を新たな拠点と位置付け、会員の活動拠点及び地域の高齢者の居場所として活用することを推進しました。神野事業所は各種会議や同好会活動など、また木村作業所は刃研ぎ、ふすま・障子張り、ポスティング業務の仕分けなどの作業場として活用が進んでいます。

(12) 法人としての一般事業

ア 定款に定める会議

- ① 定時総会 令和4年5月31日（火） センター神野事業所 2階会議室
主な内容 令和3年度決算の承認、役員を選任、
（報告事項）令和3年度事業報告、令和4年度事業計画、収支予算等

② 理事会

- （第1回） 令和4年5月16日（月） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 令和3年度事業報告承認、決算報告承認、レクリエーション大会開催承認、役員候補者選任の承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

(第2回) 令和4年5月31日(火) センター神野事業所 2階会議室

主な内容 理事長、副理事長及び常務理事の選定、委員会委員長の選出等

(第3回) 令和4年7月26日(火) センター神野事業所 2階会議室

主な内容 役員賠償責任保険の保険料役員自己負担、事務処理規程一部改正承認、会計規程一部改正承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

(第4回) 令和4年9月27日(火) センター神野事業所 2階会議室

主な内容 事務費規程一部改正承認、設立40周年記念感謝状、同好会規程承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

(第5回) 令和4年11月29日(火) センター神野事業所 2階会議室

主な内容 個人情報保護に関する規程一部改正承認、会員立替払等事務取扱要領承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

(第6回) 令和5年1月24日(火) センター神野事業所 2階会議室

主な内容 見舞金、弔慰金に関する内規一部改正承認、役員賠償責任保険契約締結承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

(第7回) 令和5年3月14日(火) 加古川市総合福祉会館 301会議室

主な内容 令和4年度補正予算及び決算見込み承認、令和5年度事業計画・収支予算承認、資金調達及び設備投資の見込み承認、当座貸越契約締結承認、安全・適正就業に関する規程承認、安全・適正就業に関する規程運用要領承認、公平な就業機会に関する基準一部改正承認、たんぼぼ保育園職員就業規則一部改正承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）等

③ 監事監査

令和4年5月9日(月) センター本部事務所 2階会議室

内 容 令和3年度 事業及び会計に係る監査

イ その他の会議

総務部会

(総務・地域活動委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
7	15	金	第1回 本年度活動計画、事業実績、設立40周年記念式典の開催、第1回地区委員連絡会議の開催、ふれあいフェスティバル2022の開催等	神野事業所
9	9	金	第2回 本年度事業実績、設立40周年記念式典、地区・地域親睦会の開催、第2回地区委員連絡会議の開催等	神野事業所
11	11	金	第3回 本年度事業実績、個人情報保護に関する規定の一部改正、設立40周年記念事業の結果、第3回地区委員連絡会議の開催等	神野事業所
1	13	金	第4回 本年度事業実績、第4回地区委員連絡会議の開催、設立40周年記念誌の発行等	神野事業所
3	10	金	第5回 本年度事業実績、Smile to Smile キャンペーン、第5回地区委員連絡会議の開催、令和5年度本委員会の活動予定、定時総会等	神野事業所

(広報委員会)

期 間	主 な 内 容	場 所
5月～6月	「還流」80号発行の準備(原稿収集、構成、校正等) 7月発行「還流」80号発行・配布	神野事業所
8月～2月	「設立40周年記念誌」発行の準備(原稿収集、構成、校正等) 3月発行「設立40周年記念誌」発行・配布	神野事業所 本部事務所
10月～12月	「還流」81号発行の準備(原稿収集、構成、校正等) 1月発行「還流」81号発行・配布	神野事業所 本部事務所

(福利厚生委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
4	21	木	第1回 令和4年度の活動、会員親睦旅行、レクリエーション大会開催、シルバーふれあいフェスティバル2022開催、同好会活性化(各同好会活動状況、同好会PR、同好会規程)等	神野事業所
7	7	木	第2回 ボウリング大会の開催、シルバーふれあいフェスティバル2022の開催、会員親睦バス旅行開催、同好会規程等	神野事業所
9	1	木	第3回 ボウリング大会及び輪投げ大会の開催、会員親睦バス旅行の開催、シルバーふれあいフェスティバル2022の開催	神野事業所
2	14	木	第4回 輪投げ大会の開催、見舞金・弔慰金に関する内規の改正、各種同好会・各種クラブ活動等への助成、令和5年度の活動予定	神野事業所

事業部会

(業務・就業開拓委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	3	金	第1回 本年度の取組み予定（就業開拓、就業創出、技能講習会、配分金、立替材料費の取扱い、仕事の提供方法、職群班の活性化、就業相談窓口、会員増強、新型コロナウイルス感染防止対策等）	神野事業所
10	7	金	第2回 事業の進捗状況確認（就業開拓、各種講習会、仕事の提供、会員増強等）、配分金の見直し（最低賃金の改定による）、立替材料費	神野事業所
1	27	金	第3回 令和5年4月からの配分金基準額、事業実施状況、入会促進の状況	神野事業所
3	3	金	第4回 令和5年度配分金基準額の決定、会員入会促進状況、令和5年度委員会の取組みと予定	神野事業所

(安全・適正就業推進委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	21	金	第1回 事故の発生状況、前年度の活動のまとめ、本年度の活動予定（安全就業パトロール等）及び委員会の開催日程	神野事業所
9	21	水	第2回 事故報告と防止対策、秋の交通事故防止運動、安全就業講習会（植木剪定、機械除草）、救急救命講習の実施	神野事業所
10	26	水	安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
11	25	金	第3回 事故報告と防止対策、年末の交通事故防止運動、安全就業パトロール、安全就業講習会の実施、救急救命講習の実施、安全就業基準	神野事業所
3	2	木	安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
			第4回 事故報告と防止対策、令和5年度事業計画、当面の予定	神野事業所

(会員拡大委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
7	15	金	第1回 会員拡大委員会活度方針、令和4年度の主な取組み	神野事業所
9	9	金	第2回 会員募集方法、業務拡大方法、センター紹介方法	神野事業所
11	11	金	第3回 会員募集方法、業務拡大方法、センター紹介方法、パンフレット作成、寒餅作り等	神野事業所
1	13	金	第4回 パンフレット作成、センターのPR、寒餅作り、味噌づくり	神野事業所
3	10	金	第5回 パンフレット作成、令和4年度の取組み、令和5年度取組み予定	神野事業所

(地区委員連絡会議)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
7	22	金	第1回 現況報告、事業実施状況報告、地区・地域親睦会開催制限、予定説明、配布物（還流、委員会日より、お仕事情報、講習会・相談会情報、熱中症、ハチ・虫対策、ボウリング大会案内、e コグニケア大会案内等）	神野事業所
9	16	金	第2回 現況報告、事業実施状況報告、設立40周年記念式典、地区・地域親睦会開催制限、予定説明、配布物（設立40周年記念式典のご案内、設立40周年記念式典の送迎、和菓子作り、めだかすくい、シルバーニュース、委員会日より、お仕事情報、講習会・相談会情報、からだの衰え度チェック等）	神野事業所
11	18	金	第3回 現況報告、事業実施状況報告、設立40周年記念式典及びシルバーふれあいフェスティバル報告、予定説明、配布物（シルバー日より、委員会日より、お仕事情報、講習会・相談会情報、花びら餅作り案内、寒餅作り案内等）	神野事業所
1	20	金	第4回 現況報告、事業実施状況報告、予定説明、配布物（還流、委員会日より、お仕事情報、講習会・相談会情報、味噌作り案内等）	神野事業所
3	17	金	第5回 現況報告、事業実施状況報告、予定説明、配布物（設立40周年記念誌、シルバーニュース、Smile to Smile キャンペーン、委員会日より、会員立替払、お仕事情報、講習会・相談会情報等）	神野事業所

(別表1)

令和4年度正会員の入退会状況

(単位：人)

月	月別移動状況						月末会員数		
	入会数			退会数					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
3							992	406	1,398
4	17	8	25	44	15	59	965	399	1,364
5	6	4	10	4	1	5	967	402	1,369
6	17	5	22	2	1	3	982	406	1,388
7	4	4	8	22	4	26	964	406	1,370
8	12	3	15	15	9	24	961	400	1,361
9	7	5	12	4	2	6	964	403	1,367
10	9	3	12	4	1	5	969	405	1,374
11	5	4	9	6	0	6	968	409	1,377
12	6	6	12	3	1	4	971	414	1,385
1	5	3	8	2	0	2	974	417	1,391
2	12	3	15	2	1	3	984	419	1,403
3	14	5	19	72	20	92	926	404	1,330
計	114	53	167	180	55	235	926	404	1,330

(別表 2)

令和 4 年度 事業実績 (請負・委任契約)

(令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)

会員数 1,330 人 (男 926 人、女 404 人)

	契約金額 (円)			うち配分金 (円)	就業延人数 (人日)
	公共事業	民間事業	計		
管理的職業	0	0	0	0	0
専門的・技術的 職業	2,219,026	3,431,471	5,650,497	4,016,934	997
事務的職業	4,844,205	6,096,195	10,940,400	9,105,580	1,441
販売の職業	0	23,048	23,048	19,425	5
サービスの職業	61,055,668	94,089,706	155,145,374	118,410,463	31,518
保安の職業	490,102	0	490,102	301,718	85
農林漁業の職業	17,879,414	66,088,330	83,967,744	66,795,787	13,361
生産工程の職業	0	7,496,515	7,496,515	5,073,343	2,145
輸送・機械運輸 の職業	8,241,885	0	8,241,885	7,088,944	1,714
建設・採掘の職 業	20,000	338,040	358,040	295,456	49
運搬・清掃・梱 包等の職業	156,469,220	102,499,655	258,968,875	199,206,571	49,957
合 計	251,219,520	280,062,960	531,282,480	410,314,221	101,272

受注件数 (件)	公共事業	民間事業	計
	231	4,371	4,602

就業実人員 (人)
965

(別表3)

請負等事業及びシルバー派遣事業
令和4年度事業実績一覧
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	項目	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
請負等事業	令和3年度	5,109	1,018	110,626	541,189,722
	令和4年度	4,602	965	101,272	531,282,480
	前年度対比	90.1%	94.8%	91.5%	98.2%
派遣事業	令和3年度	105	116	11,480	59,566,941
	令和4年度	133	142	14,156	72,636,682
	前年度対比	126.7%	122.4%	123.3%	121.9%
合計	令和3年度	5,214	1,079	122,106	600,756,663
	令和4年度	4,735	1,048	115,428	603,919,162
	前年度対比	90.8%	97.1%	94.5%	100.5%